

議第1号議案

ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議

ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、国連憲章に違反し国際社会の平和と安全、秩序を著しく損なう暴挙であり断じて許すことはできない。既にロシアによる侵攻により多数の民間人を含む人々の命が奪われている。

また、ウクライナに拠点を置く日本企業をはじめ現地在留邦人の生命及び財産が著しく危ぶまれる事態である。

このような武力を背景にした一方的な現状変更は明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので看過できない。

ここに羽生市議会は、ロシアに対し、ウクライナへの侵攻、軍事行動を直ちに中止するよう求めるものである。

政府においては、現地在留邦人だけでなく、ウクライナに暮らす人々の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁措置の徹底及び強化を図り、即時無条件でのロシア軍の撤退を求めるよう万全を尽くしていただきたい。

以上、決議する。

令和4年3月

羽 生 市 議 会

令和4年3月3日提出

埼玉県羽生市議会議員 中 島 直 樹

〃 齊 藤 万 紀 子

〃 江 原 博 之

埼玉県羽生市議会議員	西	山	丈	由
〃	齐	藤		隆
〃	野	中	一	城
〃	增	田	敏	雄
〃	柳	沢		曉
〃	峯	寄	貴	生
〃	保	泉	和	正
〃	松	本	敏	夫
〃	丑久保		恒	行